

清

S e i h a k u

瓦

「伝統」と「新しさ」を兼ね備えた、
これからの屋根瓦を担うニュー・スタンダード。
伝統の中に光る、凛とした美しさ。



kamisei

三州瓦

清葉

Seihaku

伝統的な「銀色」に似た落ち着きと、
モダンな現代建築にも映える色つや。
これからの屋根瓦を担うスタンダードとして、
気品あふれる輝きを放ちます。



安全に関するご注意

⚠️ 必ずお読み下さい。

- 粘土瓦の施工には専門の工事が必要です。専門工事業者にご相談ください。
工事に不備があると、落下・雨漏り等の原因になることがあります。
- 寒冷積雪地域あるいは強風地域では、特殊な工事が必要とする場合があります。こうした地域で粘土瓦を使う場合には、専門工事業者にご相談ください。
- 粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計してください。特殊な設計を行う場合は、専門工事業者にご相談ください。
- 万一の台風・強風・地震の後には、専門工事業者の点検を受けられることをおすすめします。

製品に関するご注意

粘土瓦は経年により以下の特性が見られる場合がありますが、製品本来の品質にはまったく問題ありません。

- **ピンホール**
陶器瓦(釉薬瓦)には釉薬面にピンホールと呼ばれる小さなへこみや粘土素地の露出が生じている場合があります。釉薬の気泡や粘度に含まれる有機物などが燃焼して発生するものですが、屋根材としての品質上の問題は一切ありません。
- **貫入(かんにゅう)**
陶器瓦(釉薬瓦)は貫入(かんにゅう)と呼ばれる表面亀裂が生じる場合があります。これは陶器製品特有の釉薬表面層に発生する亀裂であり、本体生地までの亀裂ではなく品質の劣化を伴うものではありません。
- **瓦の色ムラについて**
粘土成分の違いや気圧など気象条件による焼成窯内雰囲気の変化により、微妙な色ムラが発生している場合があります。
- **瓦のネジレ、寸法について**
焼もの特有の若干のネジレや寸法のバラつきがある場合があります。



製造元 **株式会社 神清**

本店 〒444-1323 愛知県高浜市田戸町二丁目5番地20
 本社 〒475-0807 愛知県半田市八軒町28番地
 TEL (0569) 22-4711 FAX (0569) 22-9367
 柏配送センター 〒277-0825 千葉県柏市布施158番地1
 TEL (04) 7132-3171 FAX (04) 7132-6638
 東山梨センター 〒409-1303 山梨県甲州市勝沼町小佐手字樋下430-1
 TEL・FAX (0553) 44-2603

ホームページ <http://www.kamisei.co.jp>
 E-mail info@kamisei.co.jp

お取扱い店

